科目ナンバリング	U-LAS22 10003 SO48						
授業科目名 <英訳>	フランス語Ｉ（８Ｈコース） F1301 Elementary French			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 准教授 中筋 朋 国際高等教育院 講師 GRAZIANI, Jean-Francois Rene		
群	外国語科目群	分野(分類)			使用言語	日本語及びフランス語	
旧群	C群	単位数	16単位	週コマ数	4コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2025・通年	曜時限	月4・水4・木4・金3	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

フランスで開発された教科書を使って、日本人教員とフランス人教員が連携して 授業に当たり、コミュニケーション能力の習得に重点を置いたフランス語学習を行なう週4回授業の初級インテンシブ・コースである。レベルは初級で、全学部・全回生の学生が履修できる。1回生は自分のクラスにクラス別コースが割り当てられていても、8時間コースを選択すればクラス別コースに出席する必要はない。半期制のクラス別コースとは異なり、1年間で単位が出る通年制で、 16単位が取得できる。ただし、週4回出席することが必須で、2回だけというような部分的受講はできない。単位も部分的に与えられることはない。8時間コースは中級6時間コースに接続しており、 両方を受講すれば2年間を通して、連続した効果的な学習ができる。

なお、ネイティヴ教員による授業では、説明に英語を用いることがある。

[到達目標]

このインテンシブ・コースは、特にフランス語に力を入れて勉強しようとする人向けのクラスである。週に2回授業のクラス別コースに比べて、聴く・話すというコミュニケーション能力の開発に重点を置いた授業を行なう。また教室での聞き取り練習や会話練習などを通じて、日常的なフランス語の運用能力を身につける。

[授業計画と内容]

フランス語II の「6時間コース」に接続する科目で，フランスで制作された視聴覚教材（教科書は Cosmopolite 1）を用いて、日本人教員とフランス人教員がリレー形式で授業をする。教科書は Dossier１から８までを範囲とするが、進み具合によっては「6時間コース」に持ち越す場合もある。

翌年度に「６時間コース」を履修する学生は，この「８時間コース」を履修すると，2年間一貫したコースとなり，学習の効果が増す.
週4回のインテンシヴ・コースであり，部分的な受講はできない．また半期科目ではなく，通年科目である点（登録取り消しは前期にしか行えない）にも注意すること.

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

授業への参加態度に基づき、平常点によって判定する。学期末にフランス語による簡易的な口頭試験を行う。

フランス語Ｉ（８Ｈコース）F1301(2)へ続く↓↓↓

フランス語Ⅰ（８Ｈコース） F1301(2)

[教科書]

『Cosmopolite 1』（Hachette）ISBN:9782014015973
『フランス語文法体系』（白水社（近刊））

[授業外学修（予習・復習）等]

新たに進む課の単語を調べたり、授業で学んだ動詞の活用や表現などを繰り返し練習するなど、授業前の予習と授業後の復習が必要である。

[その他（オフィスアワー等）]

新年度の第1回目の授業で、授業内容を説明するガイダンスを行なうので、KULASISの掲示に注意すること。

[主要授業科目（学部・学科名）]